

IV 世帯の家計資産

1 家計資産概況

家計資産総額は2638.1万円（全国第13位）で、2014年と比較して9.5%減少

総世帯の1世帯当たり2019年10月末日現在の家計資産総額^{※1}は2638.1万円（全国第13位）で、2014年^{※2}と比較すると、9.5%の減少となっている。家計資産の種類別にみると、純金融資産が1171.7万円（全国第1位）（家計資産総額に占める割合44.4%）で最も多く、次いで宅地資産が1076.0万円（40.8%）、住宅資産が390.4万円（14.8%）となっている。（表IV-1、図IV-1）

二人以上の世帯の家計資産総額は2818.3万円と、2014年に比べ、10.8%の減少となっている。（表IV-2、図IV-2）

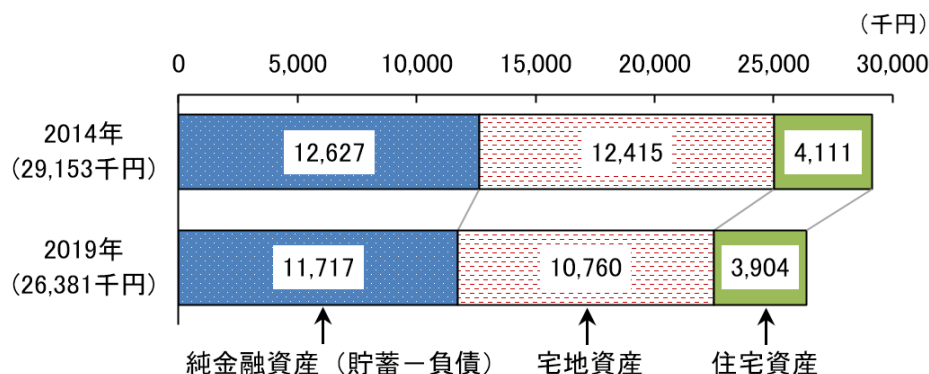
※1 「家計資産総額」は、総務省統計局ホームページに掲載されている統計表の「純資産総額」に該当する。「家計資産総額」（純資産総額）は、「純金融資産（貯蓄－負債）」と「住宅・宅地資産」の合計である。

※2 2014年11月末日現在

表IV-1 家計資産の内訳（総世帯）

項目	2014年		2019年		増減率【%】	構成比 上昇・低下幅 【ポイント】
	実数【千円】	構成比【%】	実数【千円】	構成比【%】		
家計資産総額	29,153	100.0	26,381	100.0	-9.5	-
純金融資産（貯蓄－負債）	12,627	43.3	11,717	44.4	-7.2	1.1
金融資産残高（貯蓄現在高）	15,802	-	15,465	-	-2.1	-
金融負債残高	3,175	-	3,749	-	18.1	-
住宅・宅地資産	16,526	56.7	14,665	55.6	-11.3	-1.1
宅地資産	12,415	42.6	10,760	40.8	-13.3	-1.8
住宅資産	4,111	14.1	3,904	14.8	-5.0	0.7
（再掲）現住居・居住地	14,604	50.1	12,265	46.5	-16.0	-3.6
宅地資産	10,685	36.7	8,782	33.3	-17.8	-3.4
住宅資産	3,920	13.4	3,483	13.2	-11.1	-0.2
（再掲）現住居・居住地以外	1,922	6.6	2,399	9.1	24.8	2.5
宅地資産	1,730	5.9	1,978	7.5	14.3	1.6
住宅資産	191	0.7	421	1.6	120.4	0.9

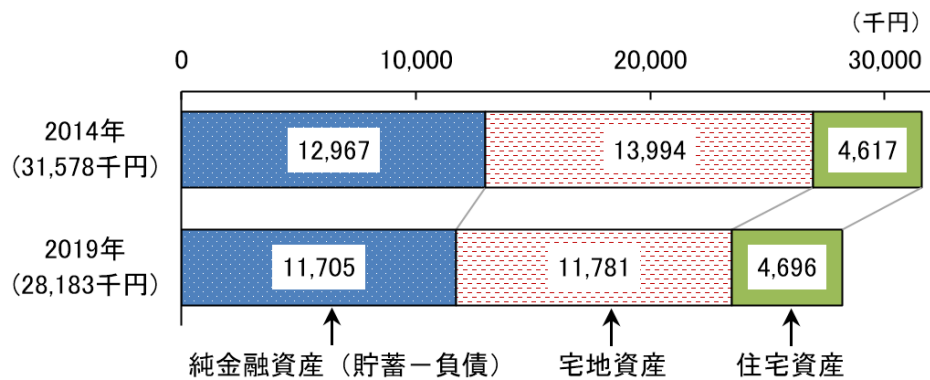
図IV-1 家計資産の種類別家計資産総額（総世帯）



表Ⅳ－２ 家計資産の内訳（二人以上の世帯）

項 目	2014年		2019年		増減率【%】	構成比 上昇・低下幅【ポイント】
	実数【千円】	構成比【%】	実数【千円】	構成比【%】		
家計資産総額	31,578	100.0	28,183	100.0	-10.8	-
純金融資産(貯蓄－負債)	12,967	41.1	11,705	41.5	-9.7	0.4
金融資産残高(貯蓄現在高)	16,496	-	16,231	-	-1.6	-
金融負債残高	3,529	-	4,525	-	28.2	-
住宅・宅地資産	18,611	58.9	16,478	58.5	-11.5	-0.4
宅地資産	13,994	44.3	11,781	41.8	-15.8	-2.5
住宅資産	4,617	14.6	4,696	16.7	1.7	2.1
(再掲)現住居・居住地	16,398	51.9	13,580	48.2	-17.2	-3.7
宅地資産	11,952	37.8	9,316	33.1	-22.1	-4.7
住宅資産	4,446	14.1	4,264	15.1	-4.1	1.0
(再掲)現住居・居住地以外	2,213	7.0	2,898	10.3	31.0	3.3
宅地資産	2,042	6.5	2,465	8.7	20.7	2.2
住宅資産	171	0.5	432	1.5	152.6	1.0

図Ⅳ－２ 家計資産の種類別家計資産総額（二人以上の世帯）



2 世帯主の年齢階級別にみた家計資産

家計資産総額は60歳代の世帯が3783.8万円と最も多い

総世帯の家計資産総額を世帯主の年齢階級別にみると、60歳代までは年齢階級が高くなるに従って多くなっている。

家計資産の種類別にみると、「宅地資産」は60歳代までは年齢階級が高くなるに従って多くなっている。

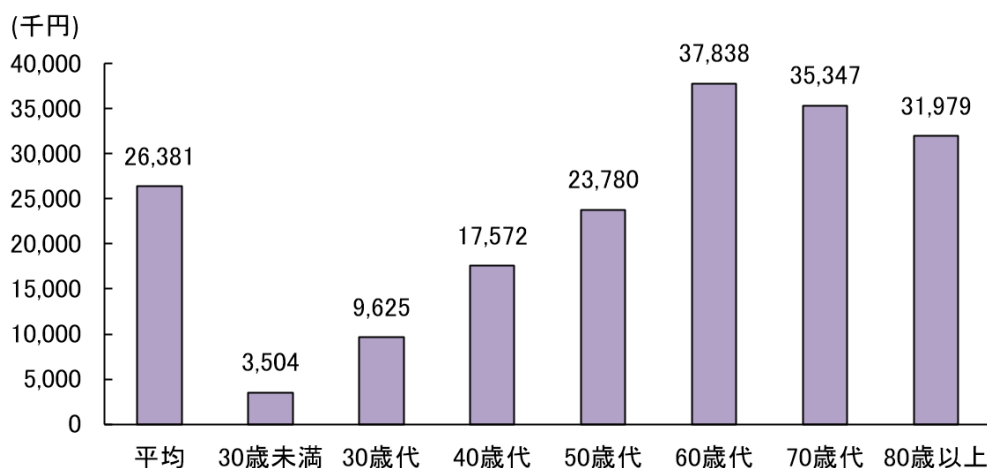
一方、「住宅資産」は30歳代が最も多く、次いで40歳代が多くなっており、80歳以上が最も少なくなっている。(表IV-3、図IV-3、図IV-4)

表IV-3 世帯主の年齢階級別家計資産構成(総世帯)

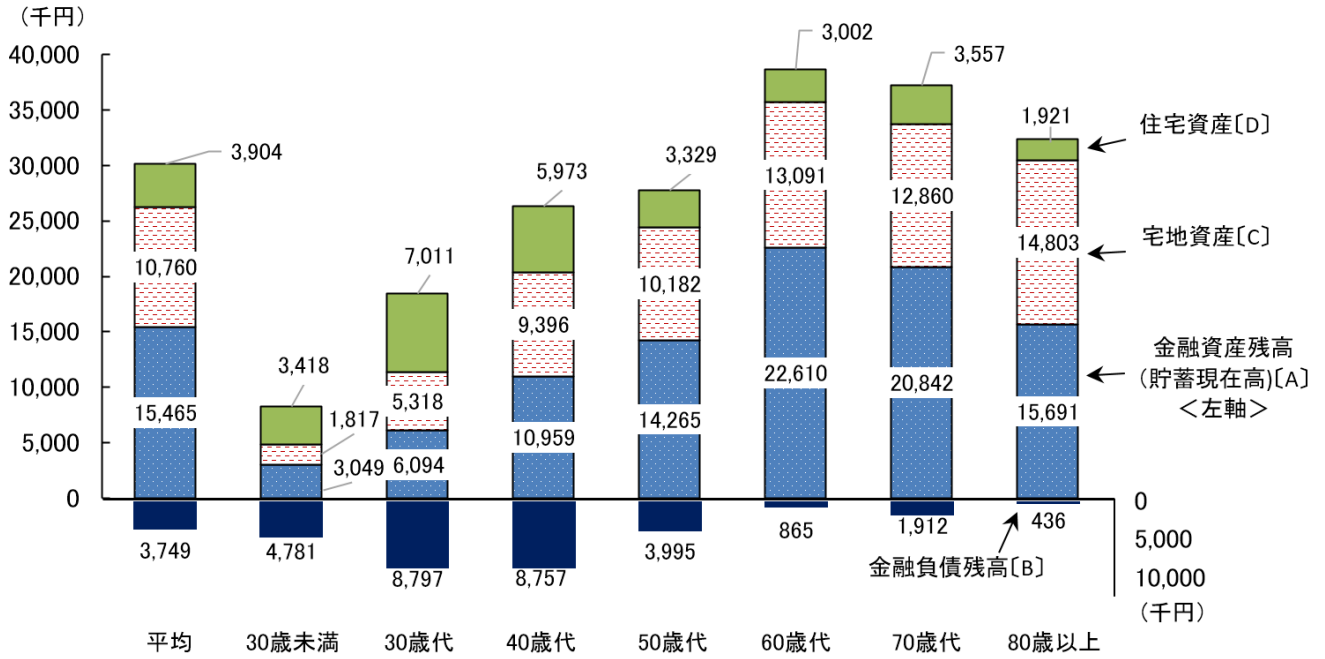
項目	平均	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
集計世帯数(概数)【世帯】	1,140	30	100	200	190	250	260	110
平均有業人員【人】	1.38	1.24	1.55	1.63	1.97	1.55	0.97	0.68
平均世帯人員【人】	2.59	1.37	2.89	3.06	2.73	2.59	2.53	2.35
家計資産総額【千円】 [A-B+C+D]	26,381	3,504	9,625	17,572	23,780	37,838	35,347	31,979
金融資産残高[A] (貯蓄現在高)	15,465	3,049	6,094	10,959	14,265	22,610	20,842	15,691
金融負債残高[B]	3,749	4,781	8,797	8,757	3,995	865	1,912	436
宅地資産[C]	10,760	1,817	5,318	9,396	10,182	13,091	12,860	14,803
住宅資産[D]	3,904	3,418	7,011	5,973	3,329	3,002	3,557	1,921

※「30歳未満」は集計世帯数が少ない。全国家計構造調査は標本調査であり、結果には標本誤差が含まれる。一般には、標本規模が小さいほど標本誤差が大きくなるため、利用に当たっては留意が必要。

図IV-3 世帯主の年齢階級別家計資産総額(総世帯)



図IV-4 世帯主の年齢階級別家計資産構成（総世帯）[A~D]



<表Ⅳ－1、図Ⅳ－4の参考> 世帯主の年齢階級別（総世帯）

